【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成28年5月26日(2016.5.26)

【公表番号】特表2015-520915(P2015-520915A)
【公表日】平成27年7月23日(2015.7.23)
【年通号数】公開・登録公報2015-046
【出願番号】特願2015-510324(P2015-510324)
【国際特許分類】
Ｆ２１Ｓ　2/00　(2016.01)
Ｆ２１Ｖ　23/00　(2015.01)
Ｆ２１Ｖ　29/76　(2015.01)
Ｆ２１Ｖ　29/503　(2015.01)
Ｆ２１Ｖ　17/00　(2006.01)
Ｆ２１Ｖ　17/16　(2006.01)
Ｆ２１Ｖ　7/00　(2006.01)
Ｆ２１Ｖ　9/08　(2006.01)
Ｈ０１Ｌ　33/64　(2010.01)
Ｈ０１Ｌ　33/58　(2010.01)
Ｆ２１Ｙ　115/10　(2016.01)
【ＦＩ】
Ｆ２１Ｓ　2/00　４４３
Ｆ２１Ｖ　23/00　１５０
Ｆ２１Ｖ　29/76
Ｆ２１Ｖ　29/503
Ｆ２１Ｖ　23/00　１４０
Ｆ２１Ｖ　17/00　４００
Ｆ２１Ｖ　17/16
Ｆ２１Ｖ　7/00　５３０
Ｆ２１Ｓ　2/00　４３１
Ｆ２１Ｖ　9/08
Ｆ２１Ｓ　2/00　４４０
Ｈ０１Ｌ　33/00　４５０
Ｈ０１Ｌ　33/00　４３０
Ｆ２１Ｙ　101:02

【手続補正書】
【提出日】平成28年3月23日(2016.3.23)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ヒートシンクと、
複数の発光ダイオード（ＬＥＤ）発光体と、
前記複数のＬＥＤ発光体に電気的に接続された電気回路と、
を含む支持構造体を備える、照明システムであって、
複数のレセプタクルであって、その上に複数のライトガイドを取外し自在に受けるよう

に構成された、複数のレセプタクルと、
前記ＬＥＤ発光体のうちの少なくとも１つの前方に配置された反射体であって、前記ＬＥＤ発光体からの入射光を放射状に外向きに方向を変えるように構成された、反射体と、
前記レセプタクルの１つに取外し自在に結合された少なくとも１つのライトガイドであって、前記放射状に外向きに向けられた光を前記反射体から受けるように構成された、ライトガイドと、
を特徴とする、照明システム。
【請求項２】
前記複数のＬＥＤ発光体は、少なくとも１つのＬＥＤ発光体をそれぞれ備える少なくとも８つのＬＥＤ発光体アセンブリを含む、請求項１に記載の照明システム。
【請求項３】
少なくとも第１のＬＥＤ発光体および第２のＬＥＤ発光体の光パワーを独立に制御可能な前記電気回路に接続された制御電子回路をさらに含み、かつ
前記制御電子回路は、前記第１のＬＥＤ発光体によって出力される光パワーおよび第２のＬＥＤ発光体によって出力される光パワーを実質的に異ならせるように構成可能である、請求項１に記載の照明システム。
【請求項４】
前記レセプタクルは、前記複数のＬＥＤ発光体の各々に対応する１つのライトガイドを受けるように構成された、請求項１に記載の照明システム。
【請求項５】
前記レセプタクルは、その上にライトガイドを、対応スナップフィット機能で受けるためのスナップフィット機構を含む、請求項１に記載の照明システム。
【請求項６】
前記反射体は、放射対称性がある、請求項１に記載の照明システム。
【請求項７】
前記少なくとも１つのライトガイドに結合された光学膜をさらに備え、前記光学膜が、光学特性を有する、請求項１に記載の照明システム。
【請求項８】
前記複数のライトガイドは、第１のライトガイドおよび第２のライトガイドを含み、前記第１のライトガイドが、第１の光学膜と対にされ、前記第２のライトガイドが、第２の光学膜と対にされ、前記第１の光学膜は、第１の出力ビームを作るように構成され、前記第２の光学膜は、第２の出力ビームを作るように構成され、前記第１の出力ビームおよび前記第２の出力ビームは、少なくとも１つの光学特性が異なる、請求項７に記載の照明システム。
【請求項９】
前記光学特性は、ビーム形状、遠視野パターン、色、ビーム方向、および／または幅のうちの１つを含み、
前記遠視野パターンは、正方形、長方形、円形、楕円形、またはそれらの組合せのうちの１つまたは複数を含む、請求項８に記載の照明システム。
【請求項１０】
前記ライトガイドは、平板を含み、前記ライトガイドの第１部分は、前記平板の中央にあり、前記ライトガイドの第２部分は、前記平板の周辺にあり、かつ前記ライトガイドは、前記第１部分から前記第２部分へと放射状に厚さが減少する、請求項１に記載の照明システム。
【請求項１１】
前記ライトガイドは、その第１部分からその第２部分へと５度以下の角度で勾配がつけられた、請求項１０に記載の照明システム。
【請求項１２】
ヒートシンクを含む支持構造体を準備するステップと、
前記ヒートシンクと熱的に連通する前記支持構造体に複数の発光ダイオード（ＬＥＤ）

発光体を配置するステップと、
を備える、照明システムを製造する方法であって、
前記複数のＬＥＤ発光体に電気的に接続された電気回路を準備するステップと、
前記複数の発光ダイオード発光体に複数のレセプタクルを含めるステップであって、前記複数のレセプタクルが、その上に複数のライトガイドを取外し自在に受けるように構成された、ステップと、
前記ＬＥＤ発光体の少なくとも１つの前方に反射体を配置するステップであって、前記反射体が、前記ＬＥＤ発光体からの入射光を放射状に外向きに方向を変えるように構成された、ステップと、
少なくとも１つのライトガイドを前記レセプタクルの１つに取外し自在に結合するステップであって、前記ライトガイドが、前記放射状に外向きに向けられた光を前記反射体から受けるように構成された、ステップと、
を特徴とする、方法。
【請求項１３】
前記複数のＬＥＤ発光体を配置するステップは、少なくとも１つのＬＥＤ発光体をそれぞれ備える少なくとも８つのＬＥＤ発光体アセンブリを配置するステップを含む、請求項１２に記載の方法。
【請求項１４】
前記電気回路に電気的に接続された制御電子回路を準備するステップをさらに含み、前記複数のＬＥＤ発光体は、前記制御電子回路によって独立に制御可能である、請求項１２に記載の方法。
【請求項１５】
前記レセプタクルは、前記複数のＬＥＤ発光体の各々に対応する１つのライトガイドを受けるように構成された、請求項１２に記載の方法。